

長崎歯科衛生士専門学校

令和6年度 第1回 学校関係者評価委員会会議録

日 時： 令和6年9月25日（水曜）午後7時30分～8時25分
場 所： 長崎県歯科医師会館 3階学校会議室
出席者： 【評価委員】7人
 【専門学校】9人（オブザーバー）2人

1. 開 会

2. 挨拶

3. 出席者紹介

- ・オブザーバーのみ自己紹介。他名簿に代える。

4. 報 告

◎学生の問題について

- ・学生の心理面について、学校として慎重に対応している。
- ・SNS への書き込みには責任を持つよう指導している。

◎令和6年度自己評価年間計画について

- ・次回学校関係者評価委員会は令和7年3月26日（水）に開催する。

5. 協 議

（1）令和6年度前期自己評価について

<教育理念目標> 良好である

- ・学則は理事会で承認。厳しすぎる校則はよくない。学生に寄り添ったものにする。
- 社会のニーズは社会人としての目標。コミュニケーション能力は大切だと考える。

<学校運営> 良好である

- ・情報システム面は評価が低い。AI の利用、外部からの提案を受けるなど書かれているとおり、情報収集して取り組んでいく。

<教育活動> 良好である

- ・目標は国家試験だが、教育理念として「人に優しい歯科衛生士」を掲げており、人としてのコミュニケーションの能力も3年間で伸ばしていきたい。
- ・スタッフ向けセミナーなど可能な限り参加させている。夜間開催のセミナーについても、ZOOM による参加を働きかけていく。

<学修成果> 良好である

- ・学力不振、就職問題、退学、歯科衛生士としての働き甲斐など問題は山積みである。総合歯科学など強化したい。また読解力の問題があり、国試の質問が理解できない学生がいる。早期から問題に触れさせるようにする。

<学生支援> 良好である

- ・学生支援は多岐に渡る。キャリア教育まで手が回っていないのが実情。

<教育環境> 良好である

- ・環境は年々向上している。災害対策に対しては、学校生活においてだけでなく、歯科医院での診療中取るべき行動についても対策も確認をしていく。

＜学生の受入れ募集＞ 良好である

- ・県央県南の高校向けの説明会で、在学生在が校内を案内し楽しい学校をアピールした。
- ・社会人対策として、オープンキャンパスを18時以降にも開催し、募集のため努力していく。

＜財務＞ 良好である

- ・財政安定のため、学生の確保に努めていく。

＜法令等の遵守＞ 良好である

- ・適正に運営されている。

＜社会貢献・地域貢献＞ 良好である

- ・学生を通じた社会貢献活動は限られている。第三者との交わりという観点で歯科衛生士会から紹介があった「ひまわりプロジェクト」に参加した。

(2) 学生に対する学校独自の経済的支援対応について

- ・社会人割、兄弟姉妹割、親子割、県外割など、様々な支援策について今後検討していく。

6. そ の 他

◎一般向け歯科衛生士啓発動画「だから私は歯科衛生士で良かった（男性歯科衛生士バージョン）について

- ・内容について意見交換。

7. 閉 会